

## 研究協力をお願い

札幌孝仁会記念病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

### 課題名

ICU 看護師が抱く終末期ケアに対する困難さと見取りの質から見いだされる課題

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2025 年 8 月～9 月時点、札幌孝仁会記念病院 ICU で看護師として患者ケアに従事されている方

### 2. 研究目的・方法

ICU での終末期ケアは、集中治療の甲斐なく死が避けられないと判断された際に患者とその家族に対するケアを指すものであり、看護スタッフにとっても困難さを抱きやすい領域といえます。今回、ICU 看護師が終末期ケアにおける困難さと実際の見取りの質をどのように感じているかを知ることで ICU における終末期ケアの課題を見出すことを目的とします。

本研究では、ICU 看護師の終末期ケアの困難感を示す尺度である ICU 版 QODD、同じく ICU での見取りの質の尺度である DFINE を用いて研究者が調査を行い今後の ICU での終末期ケアの課題を検討します。

### 研究期間

倫理審査委員会承認後病院長許可日 ～学会発表・論文作成が済むまでの 2026 年 3 月 31 日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ① ICU 版 QODD（ICU 看護師が評価する望ましい死の達成（Quality of Death and Dying）を評価する木下らによる尺度）
- ② DFINE（ICU の終末期ケアに関する ICU 看護師の困難感を評価する木下らによる尺度）
- ③ 看護師の経験年数

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院 ICU 研究責任者：井上真奈美

住所：063-0052 札幌市西区宮の沢2条1丁目16-1 電話番号：011-665-0020

その他、本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反（conflict of interest）はありません。